



献 血 の お 願 い

日頃から献血にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
 輸血用の血液を安定的に確保するため、定期的に献血を実施しています。
 皆さんの善意による献血が尊い命を救っています。
 下記のとおり献血を実施いたしますので皆さんの積極的なご協力をお願いします。

期 日 平成28年11月 4日(金)

時間(会場) 9:30~12:30 (道の駅むなかた)
 14:30~16:00 (宗像大社)

1回の献血量	400ml
年 齢	男性17歳から、女性18歳から 64歳まで (ただし60歳以降で献血の経験がある方は69歳まで可能)
体 重	男女とも 50kg以上
献 血 間 隔	男性 12週間以上 女性 16週間以上
1年間に献血 できる量	男性 1,200ml (400mlの場合3回) 女性 800ml (400mlの場合2回)

次の事項に該当する場合は献血をご遠慮いただきますのでご了承ください。

- 現在治療中で注射、服薬をされている方。
 注: 高血圧(複数剤)・高脂血症・花粉症の薬を服用されていても献血可能となりました。
- 3日以内に出血を伴う、歯科治療(歯石除去を含む)をされた方。
- 今まで輸血や臓器の移植を受けたことがある方。
- 現在妊娠中、授乳中、または6カ月以内に出産・流産をされた方。
- B型またはC型肝炎ウイルスのキャリアといわれたことがある方。
- エイズ感染が不安で、エイズ検査を受けるのが目的の方。
- 海外から帰国(入国)して、4週間以内の方。

※ その他医師が総合的に判断し献血をご遠慮いただく場合があります。

《献血にご協力いただいた方へ》

感謝の気持ちとして、宗像市献血推進協議会より粗品を差し上げています。



献血にご協力願います



宗像市献血推進協議会

我が国の血液事情は、少子高齢化社会の進展や景気の低迷などにより、献血に協力していただける方が年々減少しています。また今後、さらに献血ができる年齢層の人口が減少することが予測されています。その一方で、血液を必要とする方は増加しています。

近年、医学の著しい進歩により数々の疾病が治療できるようになり、医療現場では交通事故や病気の治療などに、たくさんの血液や血液製剤が必要です。現在全国で1年間に約525万人の方から献血に協力をいただいております、その血液は、輸血を必要とした医療を支えています。

人間の生命を維持するために欠くことのできない血液は、まだ人工的に造ることができません。輸血に必要な血液をいつでも十分に確保しておくためには、絶えず誰かの血液が必要となります。

輸血を必要とする患者さんに安定して血液をお届けするために、一人でも多くの方のご協力が必要です。

疾病別輸血状況

(2011年 東京都)

